



広報 みまた

発行・編集 北諸県郡三股町職員課 ☎52-1111 発行10月20日 No 228

町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ：鳥 ホオジロ：木 イチョウ



分離を前に

思い出に残る運動会を開催

「お元気で！ また中学校で会いましょう！」をテーマに、三股小の分離記念運動会が10月2日、盛大に開催されました。

来春には児童の半数が新設の三股西小に移るため、マンモス校としては最後の運動会。

友だちとの思い出をつくろうと、全校児童 1,280名が懸命に競技し、さわやかな汗を流していました。

63 / 10月号

九月定例議会

一般会計補正予算案など 十六議案が可決成立

昭和六十三年第五回町議会定例会は、九月十六日招集され、二十八日までの十三日間にわたって開かれました。定例会には病院事業会計や水道事業会計の決算、条例案、補正予算案など十六議案が提案され、慎重な審議を経た後、すべて原案どおり可決されました。

可決成立した主な議案

○病院事業会計、水道事業会計の決算認定
昭和六十二年年度の決算が監査委員の意見を付けて提案され、原案どおり認定されました。

○在宅老人デイ・サービスセンターの設置及び管理に関する条例
高齢化社会の進行に伴って、寝たきり老人や一人暮らし老人も増え続けており、その対応が切実な課題となっています。
このため、これら虚弱老人の福祉対策として入浴サービスや給食サービス、生活指導、日常動作訓

練などを行う「在宅老人デイ・サービスセンター」を本町に設置するもので、その名称、位置、管理運営などが定められました。
○特別職などの給与（報酬）条例の一部改正
北諸原郡特別職報酬等審議会の答申に基づき、三役と教育長の給与、議会議員、非常勤の特別職の職員（選挙管理委員、監査委員、教育委員、農業委員など）、及び消防団員の報酬が郡内統一して引き上げられました。

○昭和六十三年年度一般会計補正予算（第三号）
地方交付税四千八百二十五万三千元をはじめ、国庫支出金、県支出金、繰越金など一億二千九百六十九万円の歳入に伴い、歳出は今市十九号線などの道路新設改良費三千五百二十九万五千円をはじめ、長田峡橋梁架替工事費、在宅老人デイ・サービスセンター管理委託料、肉用牛肥育経営拡大安定推進事業補助金など一億二千九百六十九万円を補正し、歳入歳出予算総額を四十六億三百九万二千円としました。

○教育委員会委員に
瀬尾昭兵氏を再任



○教育委員会委員に
馬渡正春氏を選任

九月三十日付で任期満了となられる教育委員に、瀬尾昭兵氏（禰田、五十八歳）が再任されました。



○固定資産評価審査委員会委員に
小牧憲三氏を再任



十月二十五日付で任期満了となられる委員に、小牧憲三氏（堀山、七十二歳）が再任されました。

九月三十日付で再選される教育委員、中村英蔵氏の後任として、馬渡正春氏（寺柱、六十三歳）が選任されました。
馬渡氏は、昭和十九年宮崎師範学校を卒業後、教職に就かれ、三股中をはじめ県内の小中学校の教育運営に尽力され、昭和五十九年三月梅北小学校長を最後に退職されています。

糖尿病を侮るな

●全国糖尿病週間／十一月七日～十三日●

糖尿病は、すでに古代エジプト時代に多尿を特徴とする病氣として知られていました。その原因が何であるか分らない時代が長く、死の病として恐れられてきました。しかし、一九二一年にカナダのトロントに住む青年医師バンチングと医学士ベレストが「インスリン」を発見し、人類に光明をもたらしたのです。

原因は インスリンの分泌不足

甘い糖をつくれるインスリンは、糖尿病と深い関わりのあるホルモンで、血液中のブドウ糖を体内で有効なエネルギーに変える働きの一環を担っています。ところが、インスリンの分泌が不足すると、血液中のブドウ糖は有効なエネルギーとして体内で利用されなくなり、余分なブドウ糖は血液中に残るようになります。そうすると、余分なブドウ糖は尿の中にあふれ出るようになります。

これが「尿に糖が出ている」という状態です。

日常生活を振り返り 健康チェックを

糖尿病は、インスリンの発見によって進行に歯止めをかけることも可能になりました。さらに現在では、食事療法や運動療法により、糖尿病は治療することができようにもなりました。しかし、患者数は年々増える一方で、現在、わが国では二百万人とも二百五十万人ともいわれています。

このような背景には、栄養過多や運動不足、肥満、不規則な

生活やストレスなどがあると指摘されます。

糖尿病で一番怖いのは、病気を放置して進行した場合の合併症です。腎不全や失明、心臓病や脳血管障害、神経障害や足の壊疽などがあり、死に至ることすら少なくありません。

そこで、もう一度日常生活を振り返って、健康チェックをしてみましょう。糖尿病の特徴である空腹感やだるさ、口の渇き、多飲・多尿などの自覚症状はありませんか。

糖尿病はあなたの生活をおびやかすだけでなく、最悪の場合には、命を奪うことにもなります。日ごろから、地域や職場での検診をすすんで受けましょう。また、「おかしいな」と感じたら、直ちに病院へ行き、診察を受けようにしてください。



十一月三日は文化の日。昭和二十一年（一九四六年）のこの日に新憲法が公布され、日本が戦後放棄宣言をしたのを記念して、平和への意思を基礎とした文化をすすめるために制定された国民の休日です。

文化の日

この日は昔の明治節と同じ日なので、二年配の方の中には、明治時代に文明開化が始まったのだから、文化の日と思っている方もいるようです。

ほかに、各地でさまざまな行事が催されます。ところで、文化とは何かと聞かれるとむずかしいのですが、この言葉はなんとなく快い響きをもっているのと、かつて、わたしたちの身の回りには文化住宅、文化包丁、文化鍋など、文化という言葉ははんなりしたことがあります。そして、最近では第三の文化時代ともいわれています。まず明治維新の文明開化、次に戦後の文化国家建設、そして、いまは経済優先から文化優先の時代へ、というわけですね。



それにしても、ゆとりがなくなるとは文化とは何となくありません。十一月は、ゆとり創造月間です。
昭和六十年十月十五日の経済対策閣僚会議で、内需拡大に関する対策として、週休三日制普及のための、十一月をゆとり創造月間」とすることが決められました。
この期間に全国縦断ゆとりシンポジウムが主要都市で開催されます。

各種制度

加入は義務です 労働保険

労働者を一人でも雇用している事業主は、農林水産業の一部を除き労働保険（雇用保険、労災保険）に加入することが義務づけられています。

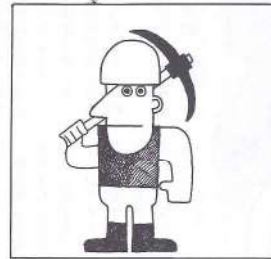
◆雇用保険とは……
労働者が失業したとき、生活の安定を図るため一定の失業給付を行ったり、雇用機会の増大を図るため事業主に必要な援助を行う制度です。

ご存知ですか 建設業関係の 皆さん!!

建設業を営んでいる皆さん、建設現場で働いている皆さん、国が作った「建設業退職金共済制度」をご存知ですか。
この制度は、普通の退職金のように労働者が事業をやめた時支払われる退職金ではなくて、建設業という一つの業種の中で働く限り、建設会社に雇用された期間全部を通算して退職金を支払う、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

◆労災保険とは……

雇用している労働者が業務上又は通勤途中で災害を被った場合、保険給付を行ったり、労働者の福祉に必要な援助を行う制度です。
○お問い合わせは
都城公共職業安定所
(☎二一七四五) まで。



退職金は国の制度ですから、安全確保であり、きわめて有利な利回りです。
現在、全国で十二万の事業主、百七十万人の労働者がこの制度に加入し、退職金の積立が行われており、すでに四十五万人の労働者が九百九十五億円を超える退職金を受け取っています。
お問い合わせは左記まで。
〒880 宮崎市橋通東二ノ九十九
宮崎県建設会館内
「建退共宮崎支部」
☎〇九八五二〇一八八六七



だより (第三十三号)

第四回 本を読む子どもの つどい (その二)

「第四回本を読む子どものつどい」に参加した子どもたちが、感想文を書いてくれました。その中から三つを紹介します。

本を読む子どもの つどいに参加して



三股小3年 久保 咲子

わたしは、本を読む子どものつどいに行き、一番に勉強になっておもしろかったことは、奥の部屋に行って「農作業に使った物」と「日常生活に使った物」と「楽しみに使った物」を調べる時でした。

最初に目に入った物は、鳥かごみたいなものでした。それでわたしはこれがめじろかこかなと思いました。
そして、一番に、めずらしかったのはバリカンでした。わたしは

「もしかしてスキルかな」と思って図書館のおじちゃんに聞いてみたら、やっぱりそうでした。
わたしは、また来年も出たいと思います。



三股小5年 篠宮 美香

わたしは、このつどいに参加して、とってもいい勉強になりました。

例えば、「わたしはだれでしょう」で、忘れかけていた童話などやっと思いついて書いていました。一番心に強く感じたものは、ぶどうの会の「お母さんのプレゼント」で紙芝居や本を読んでもくださったことでした。

わたしは、物語を語ってくれた人達の上手な話し方に感心しました。動物や人間の一人一人の声が全部といてよいほど違うのです。わたしも昔読の練習をしたいと思いました。

最後に、本嫌いな人にも本を読む友達の輪に入れてあげて大きな大きな輪にしたいです。

医薬品による 副作用の被害を救済



医薬品が市販されるまでには、多数の安全性・有効性を調べる試験が積み重ねられます。しかし、このような厳しい安全対策の基準をクリアした医薬品も、服用する人の体質や体調などによって、まれに、副作用を発生させることがあります。
このため昭和五十四年十月、「医薬品副作用被害特別基金」が法律に基づいて、設立されました。現在は、「医薬品副作用被害救済・研究振興基金」に名称が変わっています。
これは、医薬品の副作用で健康を害した方々を迅速に救済することを目的としたものです。

では、どういったときに適用されるのでしょうか。
救済の対象となる場合
救済の対象となるのは、使用上の注意を守るなど適正に使用したにもかかわらず、医薬品によって発生した副作用であること。
そのうえで、副作用による①疾病（入院を必要とする程度のもの）、②障害（日常生活が著しく制限される程度以上のもの）および③死亡したときに、救済給付を受けることができます。

必要な書類の用紙は、医薬品副作用被害救済・研究振興基金に備えてあり、患者や家族の申し出に応じて、送られます。
◇
医薬品副作用被害救済・研究振興基金 総務部企画課相談係
東京都豊島区東池袋三ー一ー
〒一七〇 サンシャイン60 26F
☎〇三一九八八二一〇二一代

新刊図書のお知らせ

町立図書館では次の図書を手に入れました。ぜひ、ご利用ください。

- | | |
|------------------|-----------|
| 戦乱の日本史 全十二巻 | 著者名 |
| 秋篠烈日 | 篠 弘 道 |
| 翔んでる警視正二 | 伊 藤 栄 樹 |
| 日本遊び | 胡 桃 沢 耕 史 |
| 日本歴史文学館 | 上 野 千 鶴 子 |
| 七、室町抄・頼権への道 | 南 條 範 夫 |
| 大国の興亡上・下 ポールケネディ | 新 井 満 |
| 雨の日は車をみがいで | 五 木 寛 之 |
| ひざまずいて足を舐め | 山 田 詠 美 |
| 人づくり風土記四十 福岡県 | 大 石 慎 三 郎 |
| 少年少女世界文学館 | アポロドーロス |
| 一、ギリシア神話 | わらい話全二十巻 |
| 日本のおぼけ話 | 小 暮 正 夫 |
| まんがで学習 | ことわざ事典全五巻 |
| 吉 田 ゆ た か | |
| おぼえておきたい短歌 | 萩 原 昌 好 |
| おぼえておきたい俳句 | 小 林 清 之 介 |
| おぼえておきたい俳句 | 小 林 清 之 介 |



お年寄りと園児が交流

(こぼと保育園)

お年寄りを敬愛し、いたわりの心を育てようと、こぼと保育園(園長片之坂ノリ子、園児六十名)は先ほどお年寄りと園児との交流会を開きました。

これは、誕生会に合わせて行ったもので、お年寄り四十名が来園しました。

広場で竹馬の乗り方やこまの回し方、お手玉の遊び方などの手ほどきを受けた後、園児たちからおじいちゃんやおばあちゃんにレイが贈られました。その後、昼食会が開かれ、園児とお年寄りは楽しいひとときを過ごしました。



仮屋チームが優勝

交通安全ゲートボール

第四回交通安全ゲートボール大会は、去る九月二十二日、旭ヶ丘運動公園で開催されました。

大会には、郡内各町の予選を勝ち抜いた十五チームが参加、熱戦の結果、本町の仮屋チームが優勝を果たしました。

交通安全ゲートボールは、老人の交通安全意識の高揚を図るため考案されたもので、普通の競技に交通法規を守る地帯(安全地帯、危険地帯、横断歩道)が設けられています。

なお、結果は次のとおりでした。

優勝 仮屋 二位 竹脇下
三位 勝岡・大井手

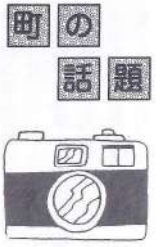


「止まって確認」を呼びかけ 交通安全キャンペーン



町長の話を聞く。二十四名が米寿を迎える。

敬老の日を間近に控えた九月十二、十三の両日、桑畑町長が満八十八歳のお年寄りを慰問された。町内で今年米寿を迎えられたのは二十四名(男六名、女十八名)で、町長が全員の家を一軒一軒訪問し、「いつまでも元気で長生きし



秋の全国交通安全運動にちなんで、町交通安全協会(福重美義支部長)は九月二十八日、岩下橋の南側で交通安全キャンペーンを行いました。

近年、本町の交通事故発生率は県内最上位にランクされており、その大半が一時停止違反が原因。このため「止まって確認」の励行を呼びかけたもの。

当日は、協会役員や婦人部、警察官など約三十名が参加し、道行くドライバーにチラシやヤクルトを配布しながら、安全運転を呼びかけました。



てください」と声をかけ、先に撮影した顔写真と敬老年金を贈り、長寿を祝いました。



厄払い記念に砂場を贈る(長田小)

教育充実に役立ててほしいと、このほど長田小に、昭和三十四年度卒業生(男四十一名、女二十三名)が砂場と図書を贈りました。

これは、四十二歳の厄払いを記念したもので、長田の児玉安弘さんが発起人。同窓生のうち三分の二は県外におり、郵便等で賛同を求めました。

初めは厄年の男性ばかりの予定でしたが、これを知った女性たちも仲間に加わり、三十四年度の卒業生が全員そろって母校に贈ることになったものです。

畜舎消毒を組織化

梶山地区(五十五戸)

家畜の伝染病予防と公害防止を図ろうと、梶山畜産環境保全協議会(会長鈴木辰郎、和牛四十九戸、養豚六戸)は、組織的な畜舎の清掃・消毒活動に取り組んでいます。

これは、家畜自衛防疫推進事業のモデル地区指定を受けたもので、組織的に家畜の衛生管理を行うのは県内でも珍しいケース。

協議会では、定期的に畜産農家を巡回して清掃・消毒を行うほか、研修会等も開催し、畜産振興及び経営向上を図ることにしています。



積み木をプレゼント (林研グループ)

木製品に親しんでもらおうと、林業研究グループ(会長山元隆之、会員七名)は、このほど町内三つの保育園に手づくりの積み木を贈りました。

これは、木のピアールを兼ねて行ったもので、積み木遊びを通じて創造力や協調性を培ってもらうのがねらい。

杉やヒノキで作った積み木は、木目が美しく木の香りが漂い、園児たちは「すばらしい贈り物をお礼を述べた後、早速積み木遊びに興じていました。



今月の納税

県町民税 3期
保険税 3期

税金は滞納しないよう
早めに納入しましょう

税務相談室では、税についての知識や経験の豊富な税務相談官が税に関する相談に対して、納得のいくまで親身になって相談に応じます。相談は無料です。また、電話による相談も行っています。

「住宅取得特別控除を受けられるか」とか「パート収入はいくらまで税金がかからないか」とか「土地や建物を売ったときの税金はどうなるのか」など、税に関してお分かりにならないことはありませんか。

税の相談は
税務相談室へ

お知らせ



でお気軽にご利用ください。
税務相談室

宮崎（〇九五五）

二四一九三八〇

健康管理にご利用ください

役場ロビーに

自動血圧計を設置

このほど、役場玄関ロビーに自動血圧計を設置しました。

腕を差し込むだけで、血圧と脈拍数が測定できます。

健康管理のため、お気軽にご利用ください。



地場産業まつり

が開催されます

一、日程 十一月三日～六日
二、場所 都城圏域地場産業振興センター

交通事故のご相談は お気軽にどうぞ

無料でご相談に応じております

午前9時半～午後4時40分（平日）
土曜日は正午まで（第2・第3土曜日は休みです）
●専門の相談員が親身になってご相談に応じます
●弁護士相談日
毎月第3木曜日 午後1時～4時

社団法人 日本損害保険協会
宮崎自動車保険請求相談センター

宮崎市広島1-18-13 宮崎第一生命ビル新館5階
宮崎調査事務所内

☎0985-28-1199（直通）0985-24-7921
電話のご相談もお受けします

一般寄付



谷の中学生……二、一〇〇円
谷地区の中学生は廃品回収の益金を社会福祉事業に役立てて下さいとご寄付いただきました。ありがとうございます。

愛のバグ寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明寄付を次の通りいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

昭和六十三年九月一日から
昭和六十三年九月三十日まで

寄付者 続柄 故人名 地区 金額

前村 憲次 尊 明 壺池 一万五円
中村 一二 養父 頼行 勝岡 五百円
高橋 涉 母 カオル 大野 二百円
別納 益男 母 マツノ 田上 五百円
政野 サチ子 夫 信雄 谷 三百円
山元 シシエ 夫 親二 上新 一百円